

しりょうしんどうかたじりよくけい

試料振動型磁力計

■ 用語解説 ■

磁化された試料の特性を調べるために使われる測定器で、試料の近くに検出コイルを配置して試料をおよそ80Hz、0.5mm程度の振幅で上下に振動させてその誘導起電力を調べることが出来る。ハードデスク記録方式の一つであるコバルト／白金系磁性薄膜の内部構造と磁気特性を把握する為の測定に用いられる。